

## OFIX NEWS 号外!

Osaka Foundation of International Exchange Quarterly News

## CARESフォーラム in 大阪

## 講演:「大阪府国際交流財団による外国人への災害時支援と今後の課題」

1月23日(火)に開催された CARES フォーラム(\*1)「外国人留学生の卒業後の定着を考える」において、OFIX 小高理事長が標記のテーマで講演しました。( \* 1) CARES-Osaka の HP ⇒ <http://www.kansai-u.ac.jp/CARES-Osaka/>

## 1. 当財団が実施する外国人支援

「大阪府外国人情報コーナー」(大阪府委託)では、情報提供や相談に、日本語を含む9言語で対応し、年間約1300件(平成28年度)の相談に応じています。

また、市町村との共催による「外国人のための一日相談会(\*2)」や、「よくある質問集(FAQ)」、生活ガイド「大阪生活必携」をHPで公開するなど、多言語での外国人サポート事業を実施しています。

(\*2)平成30年度より、「外国人住民向け地域合同一日相談会」へ変更予定(裏面参照)

## 2. 平時及び災害時に向けた外国人支援

外国人の方は、日本で暮らすための防災知識が十分でないことが多いため、自分自身の安全を確保できるよう、様々なサポートが必要です。

## a. 平時における取り組み

外国人の方の災害時における“自助”をサポートするため、①市町村との共催による地域外国人等のための防災訓練、②「災害時通訳・翻訳ボランティア なるほどガイド」を日本語と5言語(\*3)併記の5種類を作成し、災害ボランティア研修のテキストとして、また市町村防災パンフレットのモデル版(在住外国人の方への災害知識の普及)として活用しています。

(\*3)英、中、韓、ベトナム、フィリピン

## b. 災害発生時に向けた取り組み

大規模災害時に大阪府と共同設置する「大阪府災害時多言語支援センター」を円滑に運営するために、実地訓練や、関係団体との相互応援体制の構築に取り組んでいます。

また、「OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度」を運営し、ボランティアの確保・育成に努めています。

## 3. 留学生支援を目的とした事業

府内の留学生等を対象とした総合防災訓練や、大学、専門学校等の留学生担当者を対象とした防災ワークショップを実施しています。また今年度は、CARES-Osaka 主催の留学生向けの多文化共生を考えるバスツアーにおいて、防災講義等を担当しました。

## 4. 課題

## a. 災害時外国人支援に不可欠な人材の確保

多言語による災害時外国人支援には、多数の支援人材が必要です。CARES-Osaka や大学と連携し、留学生にボランティア登録を働きかけたり、関係団体との連携により、近畿圏のみならず全国レベルでの人材相互派遣等の体制構築に取り組んでいます。さらなる人材確保のために、積極的なPRなどの方策を進めていく必要があります。

## b. 留学生の防災訓練への積極的な参加促進

就職後は、防災訓練へ頻繁に参加することは難しくなると考えられるため、留学中に、より参加しやすい大学等での防災訓練を企画・開催する工夫が必要です。

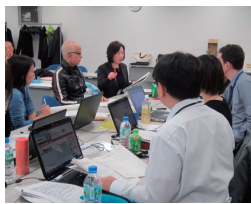
当財団は、来年度(平成30年度)から、新たな「中期経営計画」に基づく財団運営に取り組んで参ります。計画の重点項目に“平時、災害時多言語支援体制の強化”を掲げ、今後、在阪・来阪外国人の安全・安心をサポートする施策を中心に取り組んでまいります。



## 事業報告：大阪府災害時多言語支援センター運営訓練

■実施日：1月17日(水) ■参加者：23名(大阪府、OFIXの職員とボランティア)

今年度で3回目となる本訓練は、大規模災害時に在阪・来阪外国人に円滑に多言語支援を行えるように実施しています。



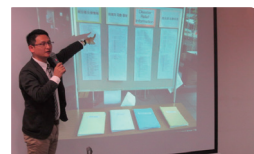
今回から、センターの庶務全般を担う「調整班」も新たに加わり、「情報班」、「多言語支援班」、「相談班」の全4班で行いました。

(センター長 佐々木 浩之)

訓練も3回目となり、センター運営マニュアルも完成に近づきつつあります。今後は、一人一人が運営マニュアルをよく理解するとともに、それをベースに不測の事態にも臨機応変に対応できるよう訓練に取り組んでまいります。

〈調整班 班長 金久 芳郎〉

当班は、訓練初参加でしたが、メンバー各々がセンター運営の全体像をつかむことができました。関係団体への応援要請や、相談件数などの情報取りまとめ等、各班の支援業務への迅速化という課題が明らかになったため、今後改善に取り組んでいきます。



講師の(特活)多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井氏からは、「センター内で活動するスタッフや外部からの応援要員の方の“メンタル面でのケア”が、センター運営を無理なく続けるための秘訣」とのアドバイスをいただきました。

## 事業報告：コミュニティ通訳・翻訳ボランティア研修《OFIX 共催事業》

### ◆(特活)とんだばやし国際交流協会共催 「コミュニティ通訳(翻訳)ボランティア養成講座」

■実施日：1月13日(土) ■参加者：16名

講座では、在留資格の種類や、外国人の方からのよくある質問(在留資格の変更等)について学ぶとともに、コミュニティ通訳の特徴や役割、心構えについて、ケーススタディを通じて、理解を深めました。

参加者は通訳の質を高めるための背景知識や、ボランティアとしての規範を心がけて行動する大切さを改めて確認し、有意義な講座となりました。

### ◆堺市(国際課)共催 「ボランティア通訳研修」

■実施日：2月4日(日) ■参加者：21名

通訳の依頼があった時や、活動中の現場での対応について、ケーススタディを通じて学びました。またロールプレイでは、学校での個人懇談会や、保健師による新生児訪問などのケースを想定し、模擬通訳を体験したことで、日常会話とは異なる“正確に聞き取り、的確に伝える”通訳の難しさを実感していただけたようです。

OFIX HP

## バナー広告 募集中

OFIX が管理運営する OFIX ホームページに掲載するバナー広告を募集しています!

### ★リーズナブルな広告料金(税別)★

日本語ページ 1枠1か月 10,000円  
<http://www.ofix.or.jp/>

英語ページ 1枠1か月 5,000円  
<http://www.ofix.or.jp/english/>

※日本語、英語の両ページ掲載で25%割引

★1か月単位で掲載、延長可能★

#### ◆募集案内ページ

日本語 <http://www.ofix.or.jp/banner.html>

英語 <http://www.ofix.or.jp/english/banner.html>

#### ◆アクセス件数 約 11,380 件(平成28年度 月平均)

※参考データであり、アクセス数を保証するものではありません。

THANK YOU

## 賛助会員様 募集中

OFIX の活動主旨にご賛同いただき、所定の会費を納めていただく法人会員、個人会員の方々を募集しています。  
<http://www.ofix.or.jp/ofix/support/>

法人会員 年額 10万円 / 個人会員 年額 3,000円  
※いずれも1口の金額

※安藤基金賛助会員も募集中です。

<http://www.ofix.or.jp/training/aprogram/about.html>

### 特典

- ◆ OFIX 発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供
- ◆ OFIX の事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIX ニュース」(季刊)の送付
- ◆ バナー広告の掲載料金を半額で提供(法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置

OFIX の賛助会費は、所得税や法人税の税法上の優遇措置の適用を受けることができます。

詳しくは <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

### \*\*お知らせ\*\*

#### 来年度より「外国人住民向け地域合同一日相談会」を実施

府内市町村における外国人相談窓口の拡充を図るために実施している「外国人一日相談会」を、平成30年度より「外国人住民向け地域合同一日相談会」へ変更します。府内市町村及び国際交流協会が OFIX とともに、府内の別の市町村等、他の団体と相談会を共催することで、より多くの外国人住民の方に参加していただくことを目指すものです。(詳細は決定次第、HPに掲載予定)

## 大阪府外国人情報コーナー

### 外国人のための無料相談窓口です

在留資格、労働、医療、福祉、生活などの相談

#### ■ 相談時間

9時～17時30分(月～金 ※祝日除く)  
※休憩(12時15分～13時)

#### ■ 専用電話 06-6941-2297

■ 相談言語 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

#### ■ E-メール [jouhou-c@ofix.or.jp](mailto:jouhou-c@ofix.or.jp)

次号 OFIX ニュース(第86号)は、4月15日発行(予定)です。  
OFIX ニュースバックナンバー

<http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

メールマガジンの配信・解除  
[http://www.ofix.or.jp/info/mail/register\\_j.html](http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html)

発行 公益財団法人大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5  
マイドームおおさか5階

TEL:06-6966-2400 FAX:06-6966-2401

OFIX ホームページ <http://www.ofix.or.jp>

OFIX フェイスブック

<https://www.facebook.com/osakafoundation>

